

# 第 3 章

## 印西市庁内エコプランの進捗状況

平成 25 年度の「印西市庁内エコプラン」（市の事務及び事業で環境保全に配慮すべき施策）の進捗状況及び事務事業に伴い発生した温室効果ガスの排出状況を報告します。

本文中、※印の付いている用語の解説は、資料編P.80 用語解説をご覧ください。

## 1 印西市庁内エコプランの概要

印西市庁内エコプランは、市の事務及び事業における温室効果ガスの削減目標及び環境保全に関して配慮すべき事項を定めた計画で、環境基本計画を推進するための計画であるとともに、「地球温暖化対策の推進に関する法律」の第20条の3に基づく「地方公共団体実行計画」としても位置付けられています。平成25年度より、第三次庁内エコプラン（平成25～29年度）を運用しています。

本章では、平成25年度の事務事業に伴い発生した温室効果ガス排出量の状況と、庁内組織・施設等を対象とした庁内エコプランの進捗状況を整理しています。

### ■ 温室効果ガス総排出量の削減

市では、平成29年度を目標年度とし、温室効果ガスの総排出量を平成22年度レベルより5%以上削減し維持することを目標としています。

#### 《 温室効果ガスの削減目標 》

温室効果ガスの総排出量を、

平成22年度レベルより5%削減し、これを維持します。  
なお、震災以降、省エネ行動が向上している現状を踏まえ、目標値以上の削減を目指します。

| 温室効果ガス排出量        |                              | 削減目標 |
|------------------|------------------------------|------|
| 平成22年度<br>(基準年度) | 6,883,750 kg-CO <sub>2</sub> | 5%   |
| 平成29年度<br>(目標年度) | 6,539,563 kg-CO <sub>2</sub> |      |

平成25年度の温室効果ガス総排出量（二酸化炭素換算）は、約5,621千kgとなり、平成22年度より18.3%減少しました。

#### 《 温室効果ガス総排出量及び基準年度比 》

| 年 度          | 温室効果ガス排出量                    |
|--------------|------------------------------|
| 平成22年度(基準年度) | 6,883,750 kg-CO <sub>2</sub> |
| ↓ ▲18.3%     |                              |
| 平成25年度       | 5,621,229 kg-CO <sub>2</sub> |

# ■ 温室効果ガス削減のための取り組みの推進

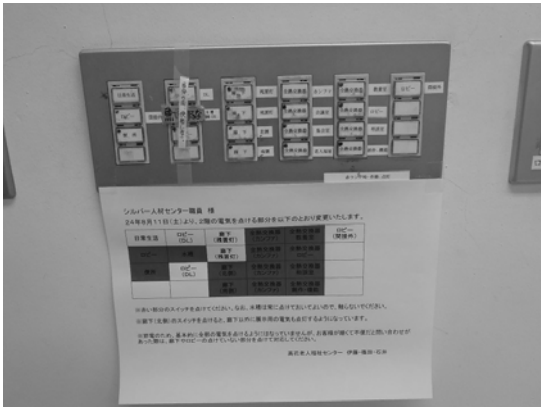
庁内エコプランでは、目標達成のための具体的な取り組み内容として、各担当課及び職員一人ひとりの行動を定めており、率先した取り組みを促しています。

## 〈 実施する具体的な取り組み 〉

| 取り組みの分野               | 項 目                         |
|-----------------------|-----------------------------|
| 省エネルギーに関する取り組み        | 照明の適正使用                     |
|                       | 空調の適正使用                     |
|                       | OA 機器（パソコン、コピー機、プリンタ等）の適正使用 |
|                       | エレベーターの適正使用                 |
|                       | 節水の推進                       |
|                       | 省エネルギー機器の導入                 |
|                       | ノー残業デーの推進                   |
| 廃棄物の減量化・資源化に関する取り組み   | グリーン購入の推進                   |
|                       | 用紙の適正使用                     |
|                       | ごみの減量化                      |
| 公用車の維持管理・購入に関する取り組み   | 公用車の適正使用                    |
|                       | 公用車の適正購入                    |
| 公共施設等の建設・維持管理に関する取り組み | エネルギーの効率利用                  |
|                       | 水の有効利用                      |
|                       | 建設廃棄物の削減及び低公害化              |
|                       | 緑化の推進                       |
| ノーカーデーに関する取り組み        | ノーカーデーの推進                   |



省エネパトロールの様子



節電のためスイッチの表示を工夫

## 2 エネルギー等使用量及び温室効果ガス排出量

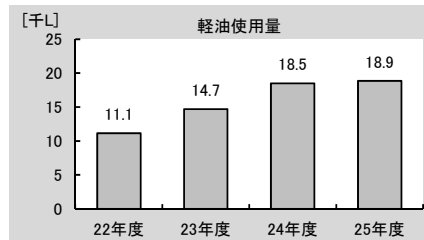
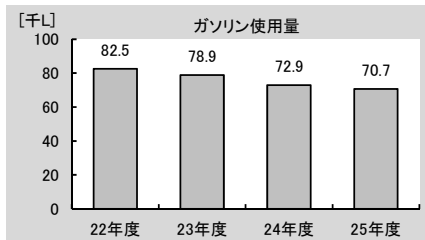
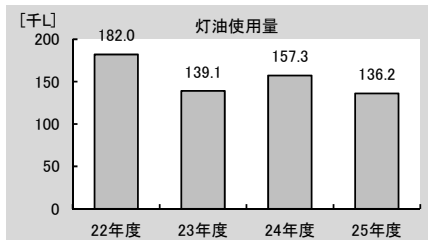
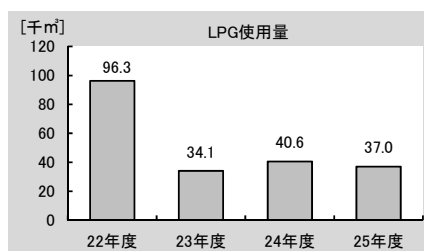
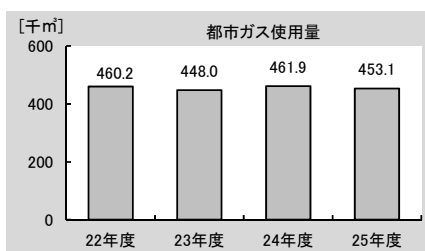
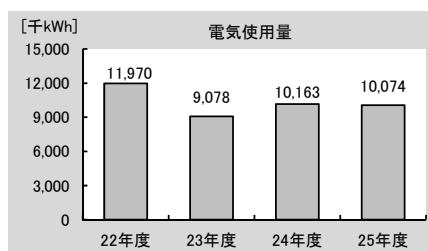
### ■ エネルギー等の使用状況

平成 22 年度と平成 25 年度の燃料使用量を比較すると、軽油は 69.4%増加しましたが、その他の燃料は減少しています。電気使用量は、節電の取り組み強化や施設の閉鎖などにより 15.8%の減少となりました。

《 エネルギー等使用状況一覧 》

| 年 度<br>項 目 |          | 単位             | 年間使用量              |                | 基準年度比   |
|------------|----------|----------------|--------------------|----------------|---------|
|            |          |                | 平成 22 年度<br>(基準年度) | 平成 25 年度<br>実績 |         |
| 燃料使用量      | ガソリン     | L              | 82,506             | 70,661         | -14.4%  |
|            | 軽油       | L              | 11,130             | 18,851         | 69.4%   |
|            | 灯油       | L              | 182,021            | 136,223        | -25.2%  |
|            | A重油      | L              | 14,900             | 6,875          | -53.9%  |
|            | LPG      | m <sup>3</sup> | 96,279             | 36,977         | -61.6%  |
|            | 都市ガス     | m <sup>3</sup> | 460,197            | 453,115        | -1.5%   |
| 電気使用量      |          | kWh            | 11,970,135         | 10,073,817     | -15.8%  |
| 自動車<br>走行量 | ガソリン車    | km             | 946,114            | 765,979        | -19.0%  |
|            | 軽油車      | km             | 4,966              | 63,766         | 1184.1% |
| 水道使用量      |          | m <sup>3</sup> | 192,771            | 196,663        | 2.0%    |
| 下水処理量      |          | m <sup>3</sup> | 168,071            | 169,406        | 0.8%    |
| 紙使用量       | 普通紙      | 枚              | 166,352            | 426,850        | 156.6%  |
|            | カラーコピー用紙 | 枚              | 78,510             | 75,550         | -3.8%   |
|            | 再生紙      | 枚              | 14,729,020         | 7,331,500      | -50.2%  |

《 エネルギー使用状況の推移 》



## ■ 温室効果ガスの排出状況

平成 25 年度の温室効果ガス総排出量（二酸化炭素換算）は、エネルギー使用量の減少により、基準年度より 18.3%少ない 5,621,229 kg-CO<sub>2</sub>となりました。東日本大震災以降の節電の取り組み強化や、公共施設の統廃合が大幅な減少の要因と考えられます。

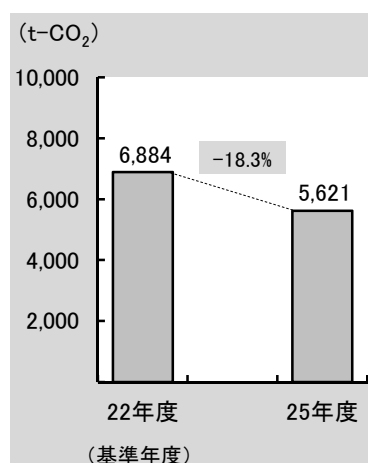
排出源別に見ると、電気（67.2%）、都市ガス（18.0%）、灯油（6.0%）、液化石油ガス（LPG 4.3%）の順に多く、この4項目で全体の約 96%を占めています。メタン、一酸化二窒素の占める割合は二酸化炭素と比べ少なくなっています。

《 温室効果ガス総排出量の推移 》

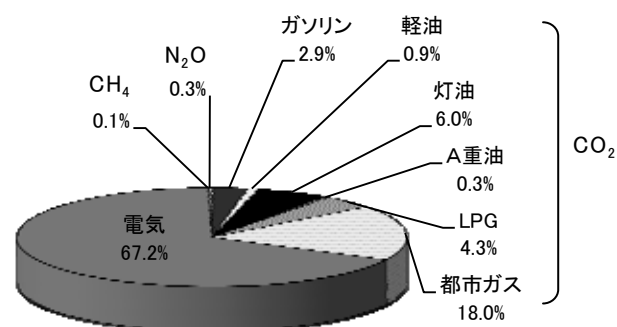
| 活動の種類<br>温室効果ガス区分            |        | 年間排出量(kg-CO <sub>2</sub> ) |                | 活動種類別<br>温室効果<br>ガスの割合 | 基準年度比  |
|------------------------------|--------|----------------------------|----------------|------------------------|--------|
|                              |        | 平成 22 年度<br>(基準年度)         | 平成 25 年度<br>実績 |                        |        |
| 二酸化炭素<br>(CO <sub>2</sub> )  | ガソリン   | 191,414                    | 163,933        | 2.9 %                  | -14.4% |
|                              | 軽油     | 28,716                     | 48,635         | 0.9 %                  | 69.4%  |
|                              | 灯油     | 453,233                    | 339,196        | 6.0 %                  | -25.2% |
|                              | A重油    | 40,379                     | 18,631         | 0.3 %                  | -53.9% |
|                              | LPG    | 635,439                    | 244,050        | 4.3 %                  | -61.6% |
|                              | 都市ガス   | 1,026,238                  | 1,010,446      | 18.0 %                 | -1.5%  |
|                              | 電気     | 4,488,801                  | 3,777,681      | 67.2 %                 | -15.8% |
| メタン<br>(CH <sub>4</sub> )    | 自動車の走行 | 230                        | 207            | 0.0 %                  | -10.0% |
|                              | 下水の処理  | 3,106                      | 3,131          | 0.1 %                  | 0.8%   |
| 一酸化二窒素<br>(N <sub>2</sub> O) | 自動車の走行 | 7,858                      | 6,915          | 0.1 %                  | -12.0% |
|                              | 下水の処理  | 8,336                      | 8,403          | 0.1 %                  | 0.8%   |
| 合 計                          |        | 6,883,750                  | 5,621,229      | 100.0 %                | -18.3% |
| 基準年度からの増減率                   |        | —                          | 18.3% 減        |                        |        |

備考) 庁内エコプランにおいては対象とする温室効果ガスを二酸化炭素としていますが、社会情勢を考慮して自動車走行、下水処理に伴い発生するメタンと一酸化二窒素を対象ガスに含めています。

《 温室効果ガス総排出量の推移 》



《 平成 25 年度温室効果ガス排出量の割合 》



### 3 取り組み実施状況

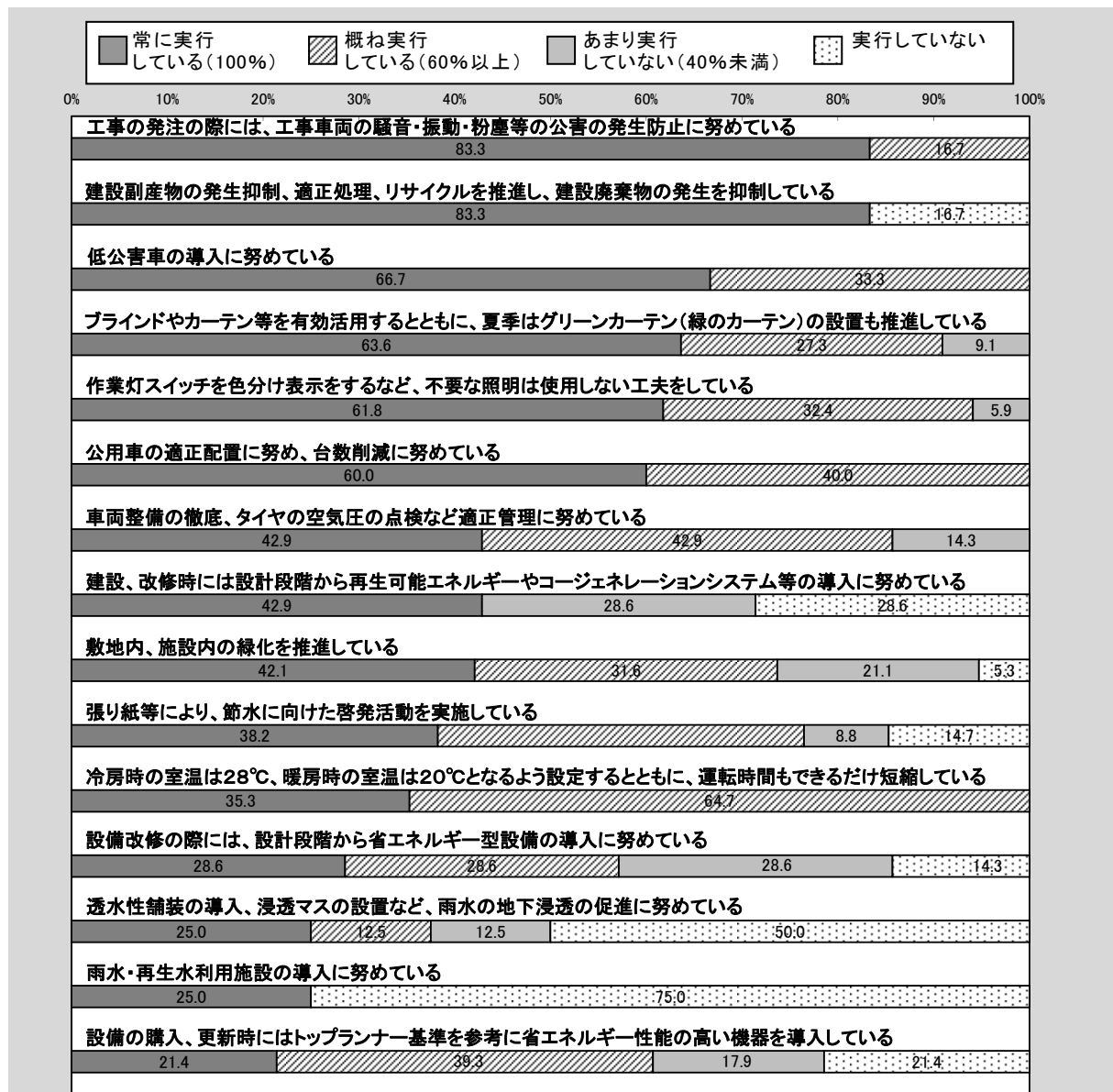
市では、市職員に対する庁内エコプランの周知に努め、省エネ・省資源の取り組みの普及を推進してきました。

庁内エコプランにおいて、各担当課及び職員一人ひとりの取り組み実施状況の点検のためのチェック項目を設けています。

各担当課、施設・設備管理課が取り組むべき項目のうち、ソフト面の対策として「ブラインドやカーテン等の有効活用」や、「不要な照明を使用しない工夫」などは、施設全体での取り組みが進められていた一方、「透水性舗装の導入・浸透マス設置」、「雨水・再生水利用施設の導入」などの新たな設備等の導入が伴う取り組みについては、「実施していない」の割合が高くなっていました。

職員一人ひとりが取り組むべき項目のうち、「常に実行している」の割合の高かったのは「荷物の搬入時以外はエレベーターを使用していない」が最も多く、約94%を占めていました。次いで、「走行距離・給油量などを記録し、適正な使用管理に努めている」(85.8%)、「トイレ・給湯室・書庫等の照明は使用後の消灯を徹底している」(82.9%)は常に実行されている割合が高く、取り組みが日常化していました。一方、「ノーカーデーでは公共交通機関の利用など自動車通勤台数を減らすように努めている」は「概ね実行している」の割合を含めても約25%であり、取り組みが進んでいませんでした。

## 《担当課、施設・設備管理課の取り組みの実施状況》



《 職員一人ひとりの取り組みの実施状況 》

